

ふれあいニュース

2021 春号

～～～ 大府市 人にやさしいまちづくり地域セミナーから思ったこと ～～～

副理事長 丸山 冬芽

令和3年1月14日に発出された新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言が解除されれば、2月7日は市役所で地域の皆さんと一緒に、学びのある楽しい時間を過ごしたはずでした。

「もっとやさしいまちに、もっと好きなまちに。」をテーマにしたイベントは映像配信となり、さわやか愛知の電腦俱楽部の活躍(?)で、何度でも視聴できるようになりました。

愛知県では、街のなかにある誰でも使いやすい「もの」や高齢の方・障がいのある方が地域でいきいきと暮らすための「活動」について、平成7年から26年度まで表彰してきました。

さわやか愛知も平成19年度に特別賞をいただきました。今から15年ほど前のことです。

第13回 人にやさしい街づくり賞 特別賞

時代を先読みする優れた洞察力とゆるぎない理念を軸に、今後も引き続き

「インフォーマルサービス」を中心に住民ニーズを的確に捉えたサービス提供に心がけ、

「地域の安心・安全なくらし」の実現に向けた活動を積極的に推進されることを期待する。 <講評より抜粋>



受賞した時、スタッフで「やさしいって何だろう？」と話し合いました。

「やさしさの裏に、弱さ・ずるさ・無責任さが隠れていることがある。さわやか愛知は、やさしさの裏に強さ・正しさ・責任感を持とう」

この想いは日々活動の中で迷ったり悩んだりする時に、今でも鮮明に思い出されます。

「大事なことは続けていくこと。責任とは継続なり。」その時の先輩方の凛とした表情を忘れません。

令和3年度のさわやか愛知は「原点回帰」です。

新しいコトに挑戦しつつ、設立当時の想いをさらに強化し、笑顔で免疫力アップで過ごしましょう。

紹介したイベントの様子は、大府市YouTubeチャンネルで配信中！ 検索 → YouTube → 大府市

丸山は、第3部の18分頃に登場します！ ぜひ、ご覧ください。

ふれあい切符の話

第12回

さて、前回から取り上げているNPOのこと。今更ですが、そもそもNPOって何でしょう。

NPOをなんとなく知っているつもり。でも、「なんかよくわからない」と考えている人も多いかも。

NPOって、何の略でしょう？ 何をしているのでしょうか？ 何のためにあるのでしょうか？ NGOとの違いは？

第3セクターとの違いは？ 「今までに無かった新しさ」とか？ 「行政にも会社にも属さない」みたいな感じ？ 国際的にも通用しているし？ 既存のものを否定する形で定義される存在のような?????

さわやか愛知は、なぜNPO法人として在り続けているのでしょうか。ご一緒に考えてみませんか。